

イラスト：久保田 修康
企画・制作：NPO法人 Safe Kids Japan Safety Kids いずみ

みんなで作る
子どもの傷害予防カレンダー2017



Safety Kids いずみ



**SAFE
KIDS**
WORLDWIDE
JAPAN

みんなで作る
子どもの傷害予防カレンダー2017



自動車事故から 子どもを守るために

2015年中に自動車同乗中に事故にあって
亡くなった6歳未満の子どもは9人。
そのうち、チャイルドシートを使っていた
子どもは1人でしたが、使っていない子どもは
8人でした。
すぐ近くでも、嫌がっても、チャイルドシートは
必ず使います。



*警察庁交通局
「チャイルドシート関連統計」

4

April 2017
平成29年

月	火	水	木	金	土	日
27	28	29	30	31	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29 昭和の日	30
1	2	3	4	5		

自転車事故から子どもを守るために

3つのチェックポイント



目

見上げたときに
ヘルメットの縁が
見えればOK。



耳

あごひもはたるみの
ないように締めます。
耳の下で「Vサイン」を
作れればOK。



口

あごひもがきつすぎないか
チェックします。
「あー」と声が出せればOK。



5

May 2017
平成29年

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3 憲法記念日	4 みどりの日	5 こどもの日	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	1	2	3	4
5	6	7	8	9		

もっとも危険なボタン電池の 誤飲を防ぐために

ボタン電池は家電だけでなく、
しかけ絵本などのおもちゃにも使われています。
ボタン電池が子どもの喉頭や食道に留まると、
重傷度が非常に高くなります。



6

June 2017
平成29年

月	火	水	木	金	土	日
29	30	31	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	1	2
3	4	5	6	7		



海や川での溺れを防ぐために

海や川では必ずライフジャケットを着用します。
 プールで背浮きの練習をしておくと安心です。



7

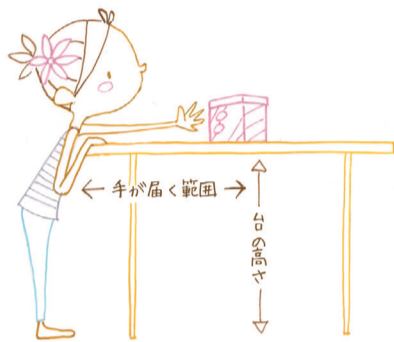
July 2017
 平成29年

月	火	水	木	金	土	日
26	27	28	29	30	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17 海の日	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31	1	2	3	4		

パック型洗剤の 誤飲を防ぐために

パック型洗剤は子どもの手の届かないところに置き、
さらにしっかり蓋をしめます。
子どもの手がどこまで届くかを知っておくことも必要です。

$$\text{台の高さ} + \text{手が届く範囲} = \begin{matrix} 1歳 \rightarrow 90\text{cm} \\ 2歳 \rightarrow 110\text{cm} \\ 3歳 \rightarrow 120\text{cm} \end{matrix}$$



8

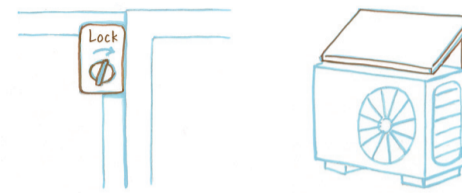
August 2017
平成29年

月	火	水	木	金	土	日
31	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11 山の日	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	1	2	3
4	5	6	7	8		

窓やベランダからの 転落を防ぐために



子どもだけでベランダに出られないよう、補助錠を取り付けます。



エアコンの室外機と柵の間が60cm以下の場合は、室外機の上に斜めに板を取り付け、子どもが上に登れないようにします。

ベランダや窓の近くに足がかりになるようなベッドやソファは置きません。

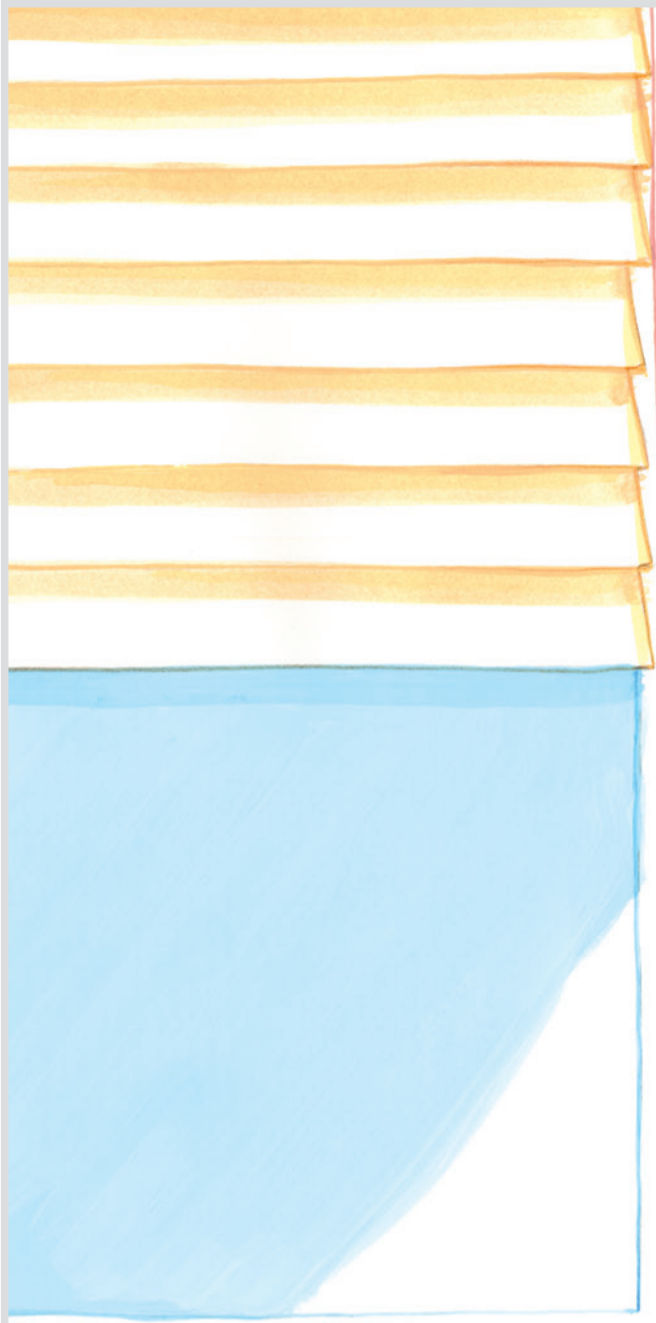
ベランダの柵のデザインが足をかけられるような場合は透明なシートで覆います。



9

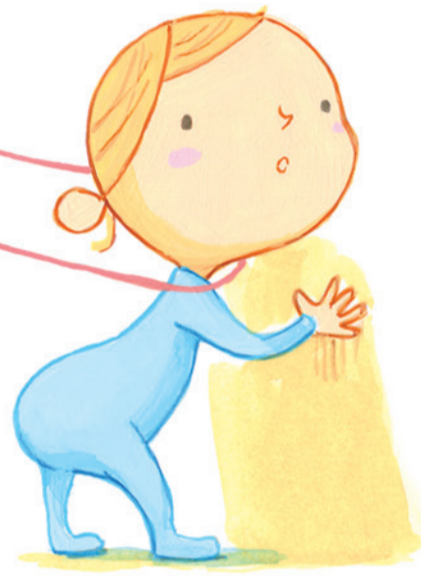
September 2017
平成29年

月	火	水	木	金	土	日
28	29	30	31	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18 敬老の日	19	20	21	22	23 秋分の日	24
25	26	27	28	29	30	1
2	3	4	5	6		



コードによる窒息を防ぐために

ブラインドのコードは束ねて
高い位置で留めておきます。
一定の重さがかかると
外れるタイプのコードを使用します。



10

October 2017
平成29年

月	火	水	木	金	土	日
25	26	27	28	29	30	1
2	3	4	5	6	7	8
9 体育の日	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31	1	2	3		

やけどを防ぐために

蒸気の出ない炊飯器や、
湯漏れ防止機能がついた電気ケトルを使用します。
テーブルクロスは使いません。



11

November 2017
平成29年

月	火	水	木	金	土	日
30	31	1	2	3 文化の日	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23 勤労感謝の日	24	25	26
27	28	29	30	1	2	3
4	5	6	7	8		



多発する医薬品の誤飲を防ぐために

CRSF*の容器に入った医薬品を使用します。

医薬品やサプリメントは子どもの前で飲みません。

医薬品やサプリメントは子どもが開けられない箱に入れ、手の届かないところに保管します。

年末年始に実家等を訪問した際に医薬品の誤飲事故が多く発生しているので、

家族や親戚の協力も得られるようにします。

*Child Resistant & Senior Friendly Packaging=乳幼児に安全で、かつ高齢者にも扱いやすい包装

*大日本住友製薬のウェブサイト



12

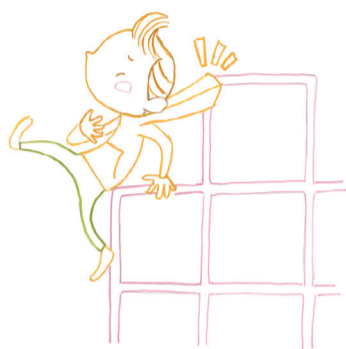
December 2017

平成29年

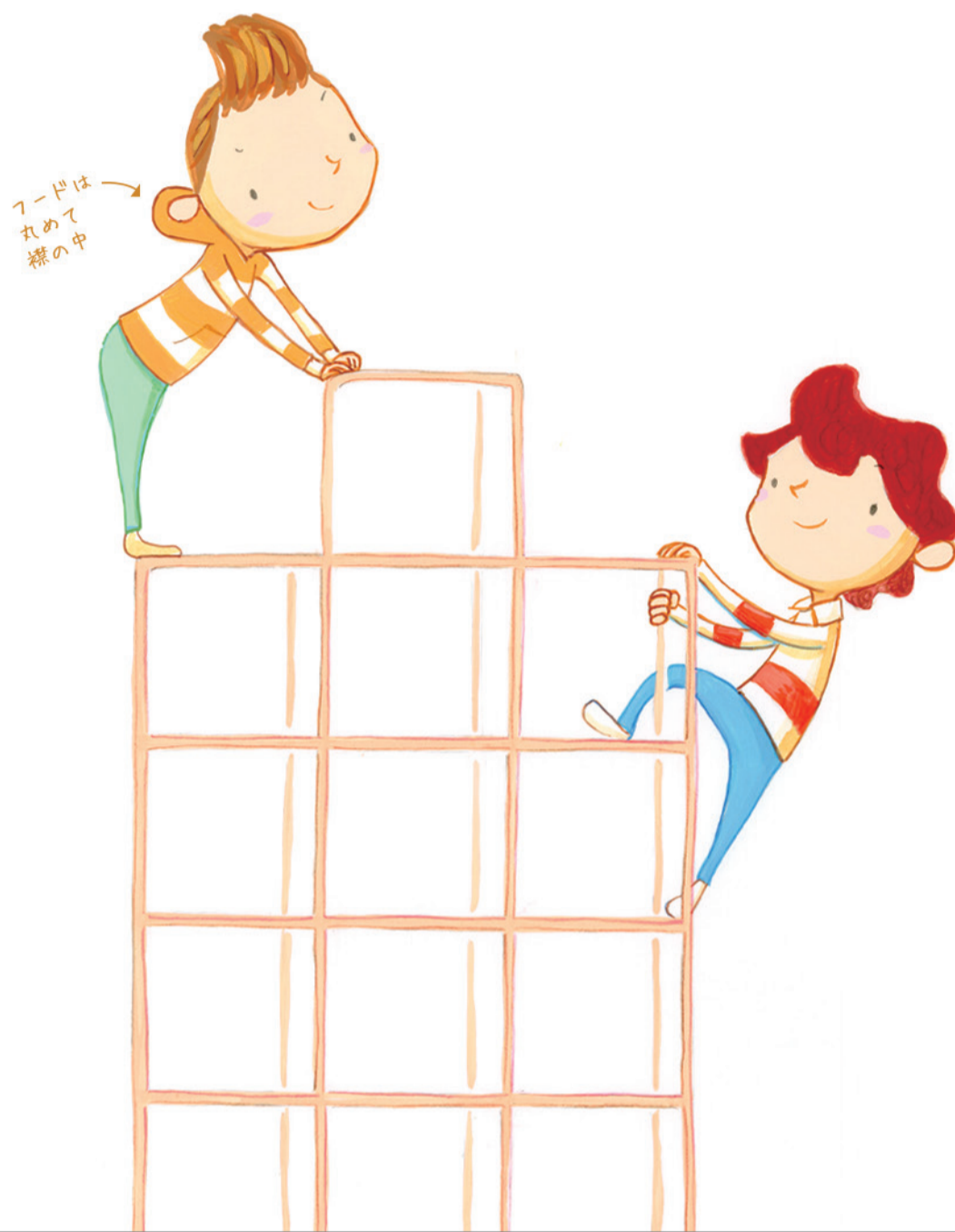
月	火	水	木	金	土	日
27	28	29	30	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23 天皇誕生日	24
25	26	27	28	29	30	31
1	2	3	4	5		

子どもの服のひもや フードによる 窒息を防ぐために

子ども服に付いているひもや
フードが遊具の突起やドアノブに
引っかかり、宙ぶり状態になって
窒息することがあります。



ひもやフードが付いていない服を選びます。
服にひもやフードが付いている場合は、
ひもを外すか、切ります。
フードは遊ぶときはくるくると
丸めて襟の中にしまいこみます。



1

January 2018
平成30年

月	火	水	木	金	土	日
1 元日	2	3	4	5	6	7
8 成人の日	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	1	2	3	4
5	6	7	8	9		



赤ちゃんの安全な睡眠のために

乳児期にはうつぶせ寝は避け、
 敷布団は子どもの顔がもぐり込まない硬さのものを
 使用するようにします。
 スリーパーの活用もおすすめです。
 子どもが寝ているそばには、枕やぬいぐるみ、
 スタイなどは置きません。
 子どもが寝ている上にはモノを吊るしません。



2

February 2018
 平成30年

月	火	水	木	金	土	日
29	30	31	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11 建国記念の日
12 振替休日	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	1	2	3	4
5	6	7	8	9		

歯ブラシによる突き刺しを防ぐために

歩行が安定しない1~2歳児は転倒しやすいので、

座って歯みがきをするようにします。

歯ブラシは柄の一部が柔らかくなっていて

曲がるものを使用します。



3

March 2018
平成30年

月	火	水	木	金	土	日
26	27	28	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21 春分の日	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	1
2	3	4	5	6		

Safe Kids Japan & Safety Kids いずみからのメッセージ

～「変えられるもの」を見つけよう～

「みんなで作る 子どもの傷害予防カレンダー2017」をお使いいただき、ありがとうございます。

日本では、「予防できる傷害」が1歳以上の子どもの死亡原因第一位です。2015年もやはり第一位でした。件数そのものは減少傾向ですが、傷害死の種類は10年前も30年前もほとんど同じ、同じような事故が同じように起きているのです。

この状況を変えるためには、毎日の暮らしの中にある「変えられるもの」を見つけ、その「変えられるもの」を変えることです。具体的には、すぐ近くであっても自動車に乗せるときは必ずチャイルドシートに座らせる、海や川ではライフジャケットを着用させる、ベランダに出られないよう補助錠を付ける…といったことです。このカレンダーを活用され、子どもの傷害予防に取り組んでいただきたいと思います。

そして、対策を取っていても事故が起きたり、ヒヤッとしたりしたときは、ぜひ私たちにお知らせください。みなさんの情報が次の傷害を予防します。ご協力をお願いいたします。

2017年早春

Safe Kids Japan

HP : <http://safekidsjapan.org/>
「聞かせてください」2017年早春



Safety Kids いずみ

HP : <https://www.safetykids-izumi.jp/>
「お知らせください」



事故による傷害を予防するために

- Safe Kids Japan
<http://safekidsjapan.org/>
- Safety Kids いずみ
<http://www.safetykids-izumi.jp/>
- Safe Kids Worldwide
<http://www.safekids.org/>
- 子どもを事故から守る!プロジェクト (消費者庁)
<http://www.caa.go.jp/kodomo/>
- Injury Alert—傷害速報 (公益社団法人 日本小児科学会)
<http://www.jpeds.or.jp/modules/injuryalert/>
- 子どもの事故予防のためのかみしばい、ぬりえ (神奈川県消費生活課)
<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f535323/p924927.html>
- 日常生活における事故情報 (東京消防庁)
<http://www.tfd.metro.tokyo.jp/lfe/topics/nichijou.html>
- 子どもサポート情報 (独立行政法人 国民生活センター)
http://www.kokusen.go.jp/mimamori/kmj_mglst.html
- リスクウォッチ
<http://www.risk-watch.net/>

いざという時のために

- こどもの救急
<http://kodomo-qq.jp/>
- 中毒110番 電話サービス
 - 大阪中毒110番 (365日 24時間対応)
072-727-2499 (情報提供料:無料)
 - つくば中毒110番 (365日 9時~21時対応)
029-852-9999 (情報提供料:無料)
 - たばこ専用電話 (365日 24時間対応、テープによる情報提供)
072-726-9922 (情報提供料:無料)

